

名古屋市立大学の「今」を伝える広報誌



データサイエンス学部オープンキャンパスで学部長予定者として挨拶をする三澤教授(→P1)

特集

特集① 東海地域初！ 「データサイエンス学部」を開設します

特集② 看護学部が名古屋市立中央看護専門学校を統合
入学定員を80名から120名へ増員します

特集③ 令和4年度 夏のオープンキャンパスを
開催しました！

- 01 特集
- 03 TOPICS
- 05 学生の活躍
- 06 国際交流／表彰関連／受賞関連
- 07 イベントカレンダー／教員著書・発行物紹介／寄附顕彰

DONATION

あなたの力が支えです ご寄附のお願い

名古屋市立大学では、高いレベルの教育、研究、医療などの活動を展開し、市民に開かれた大学づくりを実践していくために、寄附金を募集しております。

問合せ：総務部 総務課
tel.052-853-8005

01

東海地域初！ 「データサイエンス学部」を開設します



2022年6月23日(木)、文部科学省あてに提出していた「データサイエンス学部」の設置届出が受理され、2023年4月の開設に向けた準備が進んでいます。

データサイエンスとは？

私たちが目指す未来社会Society5.0では、インターネットを通じて全ての人とモノがつながり(IoT)、膨大なデータが蓄積されます。このビッグデータを科学的に分析し、社会課題を解決できる人材は、情報通信、製造業、商業、金融業、医療、行政などあらゆる分野で必要になります。データサイエンスは、Society5.0時代になくしてはならない学問です。

学部赴任予定の教員が考える「データサイエンス」

2023年4月からデータサイエンス学部で教鞭を執る先生方に、「データサイエンスとは？」にご回答いただきました。

どんな分野でも役立つ、
問題発見・問題解決のための
学問の総合格闘技！

データは単なる数字の羅列です。
何がどのように起こっているか、
なぜそうなるのか、
を理解するための手段です。

目に見えない情報を可視化し、
分析することで新たな価値を
発見・創造することができます。

データの取得や管理から、
分析結果を通して対象の理解や
改善を行うことまでを含めて
データサイエンスです。

人々の健康維持や
社会問題の解決、
自然環境の保護などに
繋げることのできる、
学際的で魅力的な分野です。

データの裏にたくさんの人がいて、
その人達の思いをくみ取り、
その人達の悩みを解決する、
そこまでできてはじめて、
データサイエンスなのでは？

詳しくはウェブサイトをご確認ください。

リーフレットや学部紹介動画も掲載しています！



学部新設をお知らせするため、広報活動を続々展開中！

名古屋市広報媒体をはじめとする様々な情報発信(広報)活動を展開しています。今後も学部ウェブサイトの開設、主要駅への広告掲出等の実施を予定しています。



大型映像装置(金山駅)



地下鉄ステッカー



垂れ幕(滝子キャンパス)



1号館柱(滝子キャンパス)

OPEN CAMPUS!

2022年8月20日(土)、
夏のオープンキャンパスを
開催しました！

当日は多くの高校生、保護者の皆さまにご参加いただき、新学部の教育内容やキャンパスライフをイメージしていただく機会となりました。



データサイエンス学部オープンキャンパスの様子



11.5 SAT 秋のオープンキャンパスを開催予定！

詳細はウェブサイトでお知らせしています。



02 看護学部が名古屋市立中央看護専門学校を統合 入学定員を80名から120名へ増員します



看護学部は、2023年4月に名古屋市立中央看護専門学校を統合し、入学定員を80名から120名へ増員します。これにより東海三県の国公立大学で最大規模の看護学部となります。また、教育施設として新たに名古屋市東区の葵校舎が加わり、ICTを活用した学修環境の充実および教育研究指導の発展進化により、ますます充実した教育環境が整います。



葵校舎(現 中央看護専門学校)



今後は、さらなる教員体制の拡充や公立大学で全国最大規模となる医学部附属病院群での実習を計画しており、人間の尊厳を理解し、看護を通じて保健・医療・福祉に貢献できる人材を育成していきます。

03 令和4年度 夏のオープンキャンパスを開催しました！



医学部オープンキャンパス会場説明会の様子

大学の雰囲気や魅力を体感していただく絶好の機会となるオープンキャンパス。各学部、新型コロナウイルス感染症への対策を行ったうえで、趣向を凝らしたさまざまな形式により開催し、参加者の皆さまに本学での学びやキャンパスライフをPRしました。



看護学部オープンキャンパス個別相談会の様子



経済学部バーチャルオープンキャンパスページ

■医学部 8.6 SAT

■薬学部 8.6 SAT / 7 SUN

■経済学部

Web開催 8.5 FRI - 11.30 WED

■人文社会学部

Web開催 8.15 MON - 11.30 WED

■芸術工学部 8.20 SAT

■看護学部 8.23 TUE

■総合生命理学部 7.16 SAT

■データサイエンス学部 8.20 SAT

秋のオープンキャンパスも順次開催予定！

■医学部 10.30 SUN ■薬学部 10.15 SAT / 16 SUN

■芸術工学部 10.22 SAT ■看護学部 Web開催 10.17 MON - 11.14 MON

■総合生命理学部 11.12 SAT ■データサイエンス学部 11.5 SAT

※経済学部、人文社会学部は11/30(水)までWeb開催中

DATE 2022.8.23



書籍「名市大ブックス」シリーズ 第11・12巻を発売しました

2022年8月23日(火)、2020年10月より発行を続けている本学教員ら執筆の書籍シリーズ「名市大ブックス」の第11巻、第12巻を出版・発売しました。

第11巻「いきいき心臓とはつらつ生活」は、日本人の死因上位でもある心臓の疾患や血管病に焦点を当て、最新の研究や手術などの治療法について、執筆者の各分野の専門知識をわかりやすく解説しています。第12巻「女性の新しいライフスタイルと最新医療」は、人生における女性特有の身体的・精神的な疾患を取り上げ、正しい知識と心構えを身につけることで豊かで健康な人生を送ることを推進するための1冊です。書店やインターネットから買い求めいただけます。ぜひご一読ください。



第11巻



第12巻

名古屋市立大学病院 東部医療センター 西部医療センター



名古屋市の新型コロナウイルスワクチン大規模集団接種へ 医療従事者を派遣しました

新型コロナウイルスワクチンの接種機会提供のため、名古屋市が2022年4月から5月、7月から8月にかけて実施した日本ガイシフォーラム及びイオンタウン有松における大規模集団接種へ、昨年度に引き続き、本学から右記のとおり医師・歯科医師・看護師・薬剤師を派遣し、予診・接種・薬剤管理等の業務に従事しました。

開設場所	期間	派遣人数
日本ガイシフォーラム	4月15日(金)～5月31日(火)	のべ620名
	7月8日(金)～7月17日(日)	のべ110名
イオンタウン有松	7月20日(水)～8月31日(水)	のべ478名

名古屋市立大学病院



クラスター発生時の 看護師派遣事業における感謝状が 贈呈されました

県内で、新型コロナウイルス感染症のクラスターが発生した時、当院感染制御室の看護師が専門家として当該施設に出向き、実践・指導を行ったことで早期収束に向かいました。このことに愛知県看護協会から感謝状が贈られました。



感染制御室所属看護師の小川主査(左)と田上主査(右)

DATE 2022.5.14



薬学部

春の薬用植物園市民公開講座を 開催しました

2022年5月14日(土)に春の薬用植物園市民公開講座を開催しました。本講座はこれまで金曜日と土曜日の午前中に開催していましたが、より参加いただきやすくなるよう、今回は土曜日の午前・午後での2回の開催といたしました。

おかげさまで定員以上の申し込みをいただくことができ、延べ162名の参加者が通常は一般開放していない薬用植物園の中で色とりどりの植物について、楽しみながら学びました。



薬用植物園内の様子

DATE 2022.8.24-25



総合生命理学部

中学生AIプログラミング教室を開催しました

2022年8月24日(水)・25日(木)の2日間にわたり、中学生を対象としたプログラミング教室を開催しました。名古屋少年少女発明クラブとの共催で開催し、理学研究科の渡邊教授の指導のもと、参加者はプログラミング言語Python(パイソン)を用いた基礎的なプログラミングから機械学習を用いた手書き文字の認識まで体験学習し、関心を深めました。



プログラミング教室の様子



DATE 2022.5.29

大学院 芸術工学研究科

音楽と建築を融合する 芸術工学のワークショップ開催

2022年5月29日(日)、名古屋市内の高校生を中心に、音楽と建築を融合する芸術工学の世界を体験するワークショップを開催しました。この取り組みでは、海外の連携研究者が開発したアプリを使って参加者が「お絵かき」のような感覚でサウンドを描き、最終的にそれぞれの音楽作品を披露しました。

また、柱や壁などで構成され、線で描く建築の要素を和音や音の強さなどの音楽要素に転換するプログラムも紹介されました。高校生とそのご家族をはじめ、大学生や社会人の皆さまに芸術工学の楽しさを体験していただきました。



本学学生がアプリの使い方を説明



本学学生が参加者へ体験制作をサポート



DATE 2022.7.9

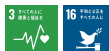
大学院 看護学研究科 第9回 地域連携セミナー

「在宅リハビリテーションの活用法 ～元気で楽しい生活を続けていくために～」を開催

2022年7月9日(土)、医療法人生寿会かわな病院リハビリテーション科科長の福田貴子先生をお招きし、「在宅リハビリテーションの活用法 ～元気で楽しい生活を続けていくために～」をテーマに地域連携セミナーを開催しました。元気で楽しい生活を続け、医療や介護が必要な状況に陥らないために、自身で取り入れやすい体操や歩き方と、運動を無理なく継続的に生活に取り入れるためのポイントについてご紹介いただきました。自分の体力を知るためのテスト、ストレッチ体操、筋カトレーニングについては、福田先生のご指導のもと実際に参加者の皆さまに体験いただきました。



体操実演の様子



DATE 2022.6.11

大学院 芸術工学研究科 シンポジウム

「医療福祉が求めるアート ヘルスケアアートの展望」開催

2022年6月11日(土)に本学北千種キャンパスおよびオンラインで、芸術工学会2022年度春期大会シンポジウムが開催されました。芸術工学研究科の水野みか子教授が実行委員長を務め、同研究科の鈴木賢一教授の進行のもと、本学研究員で彫刻家の高野真悟氏や、筑波大学研究生でNPO法人チア・アート理事長の岩田祐佳梨氏、京都芸術大学の講師でホスピタルアートプロジェクトHAPIi+を指導する由井武人氏による講演の後、聴講者からの質問を交えてディスカッションを行いました。医療福祉分野におけるアートやデザインの役割を確認するとともに、医療スタッフや学生、地域の人たちとつくり上げる協働のあり方に可能性を感じさせる内容となりました。



高野氏による講演「病院における参加型のアート活動の可能性」



DATE 2022.8.8

大学院 人間文化研究科

ようこそ大学へ!プロジェクトを開催しました

2022年8月8日(月)、名古屋市内の児童養護施設などで生活する子どもたちを大学へ招いて学習支援や進学への動機づけを目的とした大学体験企画「ようこそ大学へ!プロジェクト」を開催しました。当日は感染症対策のため午前・午後の二部制として、小学生から高校生の子どもたち合計78名が参加し、ボランティアの学生は、人文社会学部の学生102名が参加しました。また今年は、子どもたちが楽しみにしている学食体験を再開することができました。子どもたちはボランティア学生とペアになり、「一日名市大生」として実験体験や研究室訪問等を行いました。名古屋市からの依頼で始まった本イベントも今年で10年目を迎え、ボランティアの学生たち協力のもと、今年も参加した子どもたちの楽しそうな声をきくことができました。



ボランティア学生のサポートのもと、実験体験を行う子どもたち



学生の活躍



左から経済学部1年 大塚公太さん、人文社会学部3年 大和礼奈さん、人文社会学部長 野中教授、経済学部長 中山教授

経済学部

人文社会学部

勇気ある行動に御礼の手紙が届きました

桜山駅付近で体調を崩されている方へ声をかけ、名大病院へ案内し、付き添った学生2名にあてられた御礼の手紙が届きました。2022年7月1日(金)、各学部長より学生へ手紙が手渡され、経済学部長の中山先生からは「見て見ぬふりをするのも多い世の中で、本学の人文社会学部と経済学部の学生が人助けをしたことを聞き、非常に嬉しく思います」とコメントをいただきました。



大学ウェブサイト内【広報BOSS TV】で公開中▶

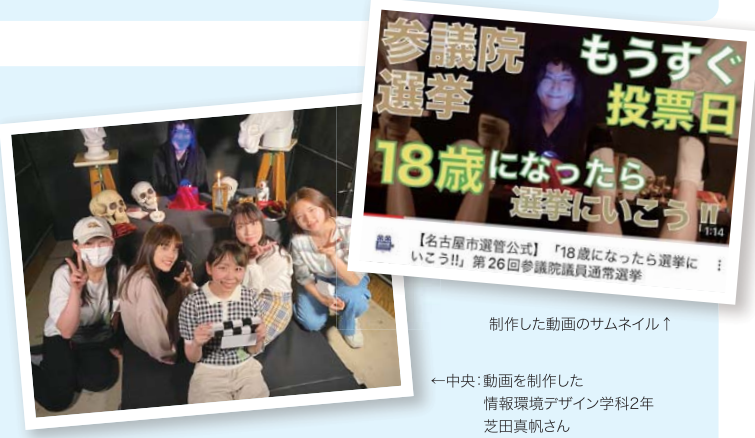
芸術工学部

若者の選挙参加を推進する動画コンテンツを制作

2022年6月、芸術工学部の学生が名古屋市選挙管理委員会と協働で参議院議員通常選挙に対する若者の参加を推進する動画制作を行いました。制作した動画は、18歳の若者をターゲットとした選挙参加推進のためのオリジナルコンテンツとして、名古屋市の公式チャンネルで公開されています。



名古屋市公式YouTubeチャンネルで公開中▶



制作した動画のサムネイル↑
←中央:動画を制作した情報環境デザイン学科2年 芝田真帆さん

SDGs IDEA FORUM 2022 エントリー開始

SDGs達成に向けた名古屋市の地域課題を大学生のアイデアで解決することを目指して、名古屋市と共同で「SDGs IDEA FORUM 2022」を開催します。8月よりエントリー受付を開始しました。詳しくはウェブサイトをご覧ください。
<https://sdgs-ideaforum.com/>



学生の受賞

※学年は受賞時

大学院 医学研究科

一般社団法人 日本アレルギー学会
第18回(2021年度) 日本アレルギー学会
学術大会賞

<受賞者>
医学研究科 博士課程3年 伊藤 圭馬 さん



大学院 薬学研究科

日本薬学会 第142年会
学生優秀発表賞(ポスター発表)

<受賞者>
薬学研究科 博士課程3年 衛生化学分野
北野 拓真 さん



医学部

一般社団法人 日本内科学会
医学生・研修医の日本内科学会ことはじめ
2022京都 優秀演題賞

<受賞者>
医学部6年生
宇留間 優花 さん(写真右)
医学部6年生
杉山 諒輔 さん(写真左)



国際交流

INTERNATIONAL ↔ EXCHANGE



プリンスオブソクラ大学(タイ)の副学長が来訪されました

2022年6月3日(金)、2018年より大学間交流協定(拠点設置合意校)を結ぶプリンスオブソクラ大学(タイ)のTharkerng Wongsirichot (タクン ウォンシリシヨ)国際担当副学長が本学を来訪されました。Tharkerng氏は、2019年度に本学にて開催された「NCUアジア拠点校シンポジウム」の際には発表者として参加され、今回の訪問では、浅井学長、横山国際交流センター長、樋口副センター長、椎名副センター長と、学術交流や学生交流について意見交換を行いました。今後の交流拡大が期待されます。



(左)浅井学長、(右)Tharkerng氏

留学生懇親会～交りゆうパーティーTOGETHER～を開催しました

2022年6月24日(金)「令和4年度留学生懇親会～交りゆうパーティーTOGETHER～」が昨年に引き続きオンラインにて開催されました。このイベントは、「留学生会」および国際交流センター公式団体である「NCU GO!」、「よいしょ」によって計画・運営され、当日は、留学生・教職員含め45名が参加しました。交換留学生による母校紹介や、少人数のグループに分かれての交流の時間も用意され、参加者は、日本語と英語を使って交流を深めました。今秋入学予定の留学生も海外(韓国、タイ、ドイツ、イタリア)から参加し、コロナ禍における学生交流の場として非常に貴重な機会となりました。



イベントのチラシ



記念撮影の様子

留学・海外体験フェアを開催しました

2022年7月14日(木)、学生が留学や海外体験について考えるきっかけ作りを目的として毎年開催している「留学・海外体験フェア」を、昨年に引き続きオンライン開催し、約30名の参加がありました。前半には国際交流センター副センター長の看護学研究科樋口教授による留学の心構えについてのお話や留学経験者による体験発表がなされました。後半のグループ相談会では、現在留学中の学生も派遣先からオンラインで参加し、少人数に分かれて現地での様子や留学に必要な準備などについて活発に情報交換がされました。



イベントのチラシ

2022年度 JASSO主催日本留学オンラインフェアに参加しました

2022年7月31日(日)、日本への留学を希望する海外の学生等が多数参加する「JASSO(日本学生支援機構)主催日本留学オンラインフェア 2022」が開催されました。昨年に引き続き英語のライブセッションに参加し、本学の全般的な紹介や入試の仕組み等について説明をしました。本学のセッションは全世界に配信され、同時視聴数は最大222名となりました。普段接することのできない世界各国の方へ本学を紹介することができ、大変有意義な機会となりました。



紺綬褒章を伝達しました

鬼武義幹様より、開学70周年記念事業へ高額のご寄附をいただきました。この功績により紺綬褒章を受章されたため、2022年6月17日(金)に郡理事長より褒章が伝達されました。伝達式では、改めて貴重で温かなご厚意に対して感謝の意を表するとともに、受章の功績が称えられました。

※紺綬褒章とは、公益のために私財を寄附した方を対象に授与される褒章です。



紺綬褒章伝達式にて(左から)郡理事長、鬼武様

PRIZE 受賞

※受賞期間:2022年4月~7月頃
※研究科・学部ごと、受賞日順に掲載



日本病院薬剤師会賞
学長補佐(病院薬品調達)
木村 和哲



日本光医学・光生物学会 学会賞
加齢・環境皮膚科学分野 教授
森田 明理



名古屋肝疾患研究会
第145回名古屋肝疾患研究会
優秀演題賞
消化器外科学分野 病院助教
林 祐一



芸術工学研究科
2021年度日本デザイン学会会長賞
産業イノベーションデザイン領域
准教授
加藤 大香士



公益社団法人 空気調和・衛生工学会
空気調和・衛生工学会振興賞
技術振興賞
作品名:ゼロ・エネルギー・スクール
瑞浪北中学校
建築都市領域 准教授
尹 奎英



名古屋市立大学病院
愛知県看護功労賞
看護部 副看護部長
水野 千枝子

イベント参加者募集!

名古屋市立大学が主催するさまざまなイベントの情報をお届けします。ぜひご参加ください。

■内容・場所・申込方法等の詳細は、ウェブサイトをご覧ください。



開催日	内容	時間・場所・費用など	申込方法
2022 10.4 TUE - 12.17 SAT	令和4年度 市民公開講座 ～人生を豊かにする七色の学び～(全9講座) テーマ:健康・子育て・ITなど	各キャンパス 受講料:各回一律500円	詳しくは本学ウェブサイトをご覧ください。
2022 11.5 SAT	名古屋市立大学×名古屋市科学館 サイエンスパートナーシップイベント「ヒトに関わる生命科学」 講演1:「血管の病気とくすり」 講演者:薬学研究所 教授 山村 寿男 講演2:「β-グルカンを知っていますか?」 講演者:理学研究所 教授 木藤 新一郎 講演3:「『人体のふしぎ』展示室『見どころ・推(お)しどころ』」 講演者:名古屋市科学館 学芸員 堀内 智子 氏	13:00～16:30 名古屋市科学館 費用:無料 定員:110名 対象:高校生 (中学生・同伴の保護者も参加可能) ※詳しくは、大学院理学研究所・ 総合生命理学部サイトで公開中です。 https://www.nsc.nagoya-cu.ac.jp/	申込期間:9月12日(月)～10月27日(木) メール、電話、FAXのいずれかで件名に「イベント名」、本文に①参加者全員の氏名(ふりがな)、②学年、③年齢、④返信用メールアドレス、⑤電話番号を明記の上、お申込みください。 申込・問合せ先:山の畑事務室 メール:yama-science@sec.nagoya-cu.ac.jp TEL:052-872-3461 FAX:052-872-1531

開催日	内容	時間・場所・費用など	申込方法
2023 2.1 WED	なごや看護生涯学習公開講演会 テーマ:「人生100年時代 最期まで暮らし続けられる 地域をめざして」 講師:認定NPO法人マギーズ東京 共同代表理事 秋山 正子	時間:18:00～19:30 場所:市立大学病院 病棟・中央診療棟3階 大ホール Zoomによる遠隔ライブセミナー併用 費用:1000円 定員:300名 対象:看護職者・保健医療福祉関係者 参考URL: http://www.nagoya-cu.ac.jp/nurse/center/index.html	インターネット(名古屋市電子申請サービス) またはメール 申込締切日:2023年1月16日(月) TEL:052-853-8042

NCU FES. 2022 大学祭日程

■詳細は本学ウェブサイトをご覧ください。



日程	開催場所	キャッチコピー
2022 10.15 SAT / 16 SUN	田辺通キャンパス	笑顔満祭 ～3年ぶりの薬学祭～
2022 10.22 SAT / 23 SUN	北千種キャンパス	GOOON
2022 10.29 SAT / 30 SUN	桜山(川澄)キャンパス	夢幻祭宴
2022 11.5 SAT / 6 SUN	滝子(山の畑)キャンパス	compass



※写真は2019年のものです。



教員著書・発行物紹介



- ① ベイズ分析の理論と応用**
R言語による経済データの分析
著者:経済学研究所 教授 各務 和彦
出版:2022年6月10日 新世社
- ② 家族経営の労働分析**
中小企業における家長制の
構造とジェンダー
著者:人間文化研究所 准教授 宮下 さおり
出版:2022年3月29日 ミネルヴァ書房
- ③ 法廷通訳翻訳における
言語等価性維持の可能性**
著者:人間文化研究所 准教授 毛利 雅子
出版:2022年3月30日 丸善ブランクネット
- ④ 歴史的建造物の構造安全性検討を
目的とした調査の手引き
-鉄筋コンクリート造および
煉瓦造を対象として-**
監修:芸術工学研究所 教授 青木 孝義
編著:株式会社コンステック
出版:2022年6月30日 NextPublishing Authors Press
- ⑤ ポジティブエイジングへの展望**
編者:名誉教授 塩見 治人、
安川 悦子、安藤 金男 他
出版:2022年7月11日 風蝶社

寄附顕彰

大学振興基金

- 個人
 - 10万円以上 大島 広照 様、神田 秀明 様、白木 克典 様、
富田 夏夫 様、水越 貞子 様
 - 5万円以上 河村 明彦 様
 - 1万円以上 池内 一峰 様、竹内 佐千江 様
 - 5千円以上 岩崎 隆雄 様、佐々木 勝 様
 - 非公表 植田 篤 様、大坪 暁子 様、尾崎 明子 様、
北川 文彦 様、佐々木 達朗 様、
野倉 一也 様、本田 智之 様、村上 雅也 様、
山本 宏 様、若山 眞弘 様
- 団体
 - 5万円以上 日本空調システム株式会社 様
 - 1万円以上 特定非営利活動法人国際倶楽部
理事長 松岡 亜継子 様

名市大生みらい応援基金

- 個人
非公表 下岡 靖宣 様

※五十音順。2022年4月1日から6月30日までに寄附をいただき、公表に同意された方。 ※インターネットからお申込みいただいた方につきましては、クレジットカード会社または決済代行会社から本学へ入金された日が上記期間に該当する方。 ※古本基金により寄附をいただいた方につきましては、連携会社から本学へ入金された日が上記期間に該当する方。



【SDGsのアイコン(1～17のGOAL)】

SDGsとは「Sustainable Development Goals:持続可能な開発目標」の略称で、17のGOALが設定されています。本学もSDGs達成に向けた活動を推進しているため、関連するGOALのアイコンを各記事に表示しています。

募集中!

広報誌「創新」のご意見・ご感想などを
ぜひ総務部 広報室までお寄せください!

▶▶▶ E-mail : ncu_public@sec.nagoya-cu.ac.jp

●本誌掲載の写真の一部は、撮影時のみマスクを外しております。